

業種：製造業

会社概要：

油圧ショベル用の油圧コントロールバルブ製造

設立（創業）：1952年6月2日

所在地：香川県三豊市三野町大見甲2022

従業員数：104名

ホームページ：<http://seto-mfg.co.jp/>



会社のPR情報

当社は昭和27年6月2日に大阪で設立し、その後創立者の生まれ育った香川県三豊市に四国工場を設立しました。2015年に大阪本社を廃止し、香川県三豊市に本社を移転させ現在に至っています。

2005年に中国青島に100%出資子会社青島瀬戸精密機械有限公司を設立、2013年にはベトナムダナンに100%出資子会社SETO SEISAKUSHO CO.,LTDを設立し、グローバルに製造活動を行っております。

当社が製造している「油圧コントロールバルブ」とは油圧でショベルを操作する「頭脳」の役割をはたす油圧制御装置です。動作のために弁内では主軸がスムーズに動き、しかも油漏れしないミクロン単位の隙間が必要です。そのため精度の高い加工・組立技術が当社の強みとなっています。

会社からのメッセージ

障害者も健常者と同様に、企業に属して労働し、その対価として賃金をもらい、自立した社会生活を送るのが普通であると考えます。

弊社では創業者が積極的に障害者雇用を行ってきました。後継者である2代目、3代目にもその意思が引き継がれ、長年に渡り障害者と共生してきたため社内にも浸透しています。

そのため、就職先がなく困っている人に対し、その人の能力に応じた作業を選別し、できる限り雇用していくことが企業としての使命であると考えております。

障害者雇用への取組の成果

雇用の状況

実雇用率

5.58%

障害者の勤続年数が10年以上の障害者が半数以上

障害者5名のうち、3名が勤続年数10年以上

取組の状況

仕事づくり

- ・ 2023年11月決算で黒字となっている。
- ・ インターンシップや障害者雇用の際には障害に応じて可能な作業を選び配置している。

環境づくり

- ・ 時間単位の年次有給休暇の活用を積極的に勧奨しており、通院に利用されている。
- ・ 中長期で入院・療養が必要だった際に、職場復帰プランを策定し、実施。
- ・ 障害者が働きやすいように福祉施設と連携を取っている。

質的側面

- ・ 3年以上前から雇用している障害者（3名）の平均年収が3年間約15.7%上昇している。

